

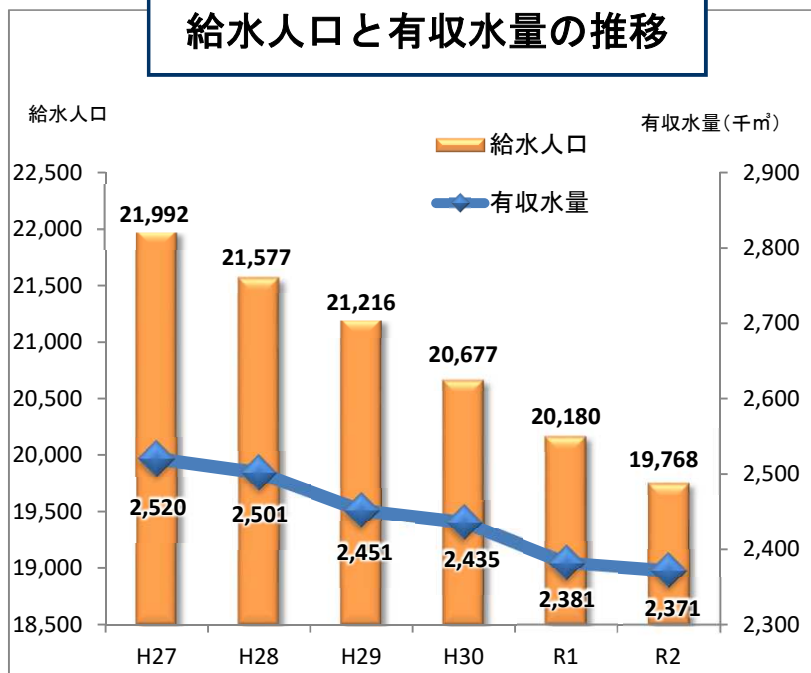
令和2年度 水道事業会計決算概要

収益的収入は、税抜で前年度比9百万円減の5億4千5百万円となりました。主な要因は、給水収益が人口減少及び負担軽減支援事業として一部用途の水道料金免除などによる1千9百万円の減、その他営業収益の他会計負担金が1千4百万円の増、受託工事収益が2百万円の皆減、営業外収益の他会計負担金が2百万円の減、特別利益が退職給付金戻入などによる5百万円の皆増となったことです。

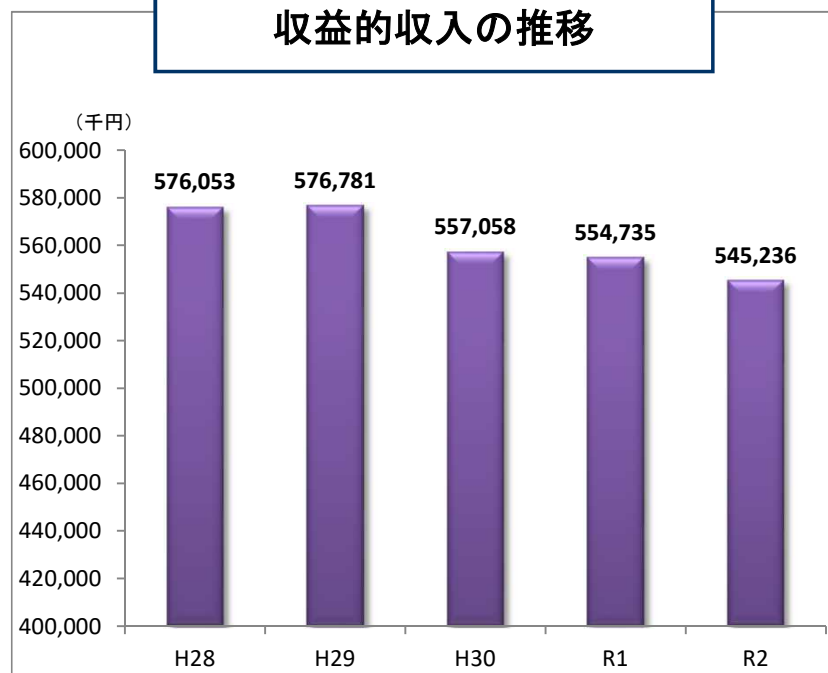
収益的支出につきましては、税抜で前年度比1千7百万円減の5億9百万円となりました。主な要因は、営業費用の取水及び浄水費が新信砂浄水場維持管理業務委託に係る委託料の増などによる4百万円の増、修繕費の増などによる配水及び給水費が9百万円の増、職員給与費が6百万円の減、企業債利息が1千万円の減、その他特別損失が1千4百万円の減となったことです。

収益的収支差引において、3千6百万円の純利益となり、これにその他未処分利益剰余金変動額△2千9百万円、前年度繰越利益剰余金7億2千8百万円を加え当年度未処分利益剰余金は7億3千5百万円となったところです。なお、条例により翌年度に、未処分利益剰余金のうち、当年度純利益3千6百万円は全額減債積立金に積み立て、減債積立金取崩額5千3百万円は全額資本金に組み入れる予定です。

給水人口と有収水量の推移



収益的収入の推移



収益的収支の状況

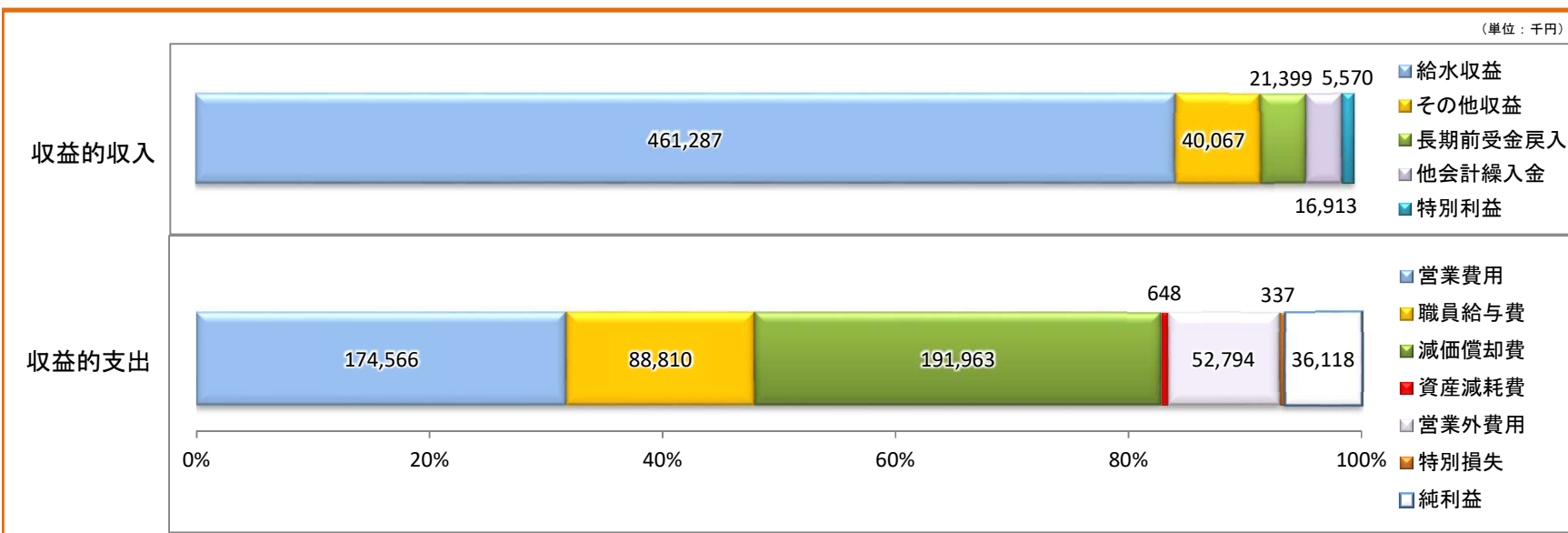
☆ 収益的収入 ☆

(単位：千円・%)

項 目	内 容	令和2年度			令和元年度	比較増減	増減率
		予算額(税抜)	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
給 水 収 益	水道料金	468,434	461,287	84.6	480,213	△ 18,926	△ 3.9
他 会 計 繰 入 金	一般会計からの補助金、負担金	17,799	16,913	3.1	19,172	△ 2,259	△ 11.8
長 期 前 受 金 戻 入	負債として計上された補助金等を収益化したもの	21,416	21,399	3.9	21,467	△ 68	△ 0.3
そ の 他 収 益	受託工事手数料、配水管補修負担金、利息など	40,121	40,067	7.4	33,883	6,184	18.3
特 別 利 益	引当金戻入益、固定資産評価益など	5,569	5,570	1.0	0	5,570	0.0
合 計		553,339	545,236	100.0	554,735	△ 9,499	△ 1.7

☆ 収益的支出 ☆

項 目	内 容	令和2年度			令和元年度	比較増減	増減率
		予算額(税抜)	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
営 業 費 用	配水場や浄水場の維持管理費用、水道料金の賦課徴収など	177,909	174,566	34.3	161,522	13,044	8.1
職 員 給 与 費	職員の給料、手当など	89,177	88,810	17.4	94,519	△ 5,709	△ 6.0
減 価 償 却 費	建物や機械などの減価償却	191,975	191,963	37.7	192,731	△ 768	△ 0.4
資 産 減 耗 費	固定資産除却費、固定資産撤去費	378	648	0.1	366	282	77.0
営 業 外 費 用	企業債(借金)の利息など	53,716	52,794	10.4	63,417	△ 10,623	△ 16.8
特 別 損 失	災害復旧のための復旧費用など	4,636	337	0.1	14,031	△ 13,694	激減
予 備 費		3,636	0	0.0	0	0	0.0
合 計		521,427	509,118	100	526,586	△ 17,468	△ 3.3



資本的収支の状況

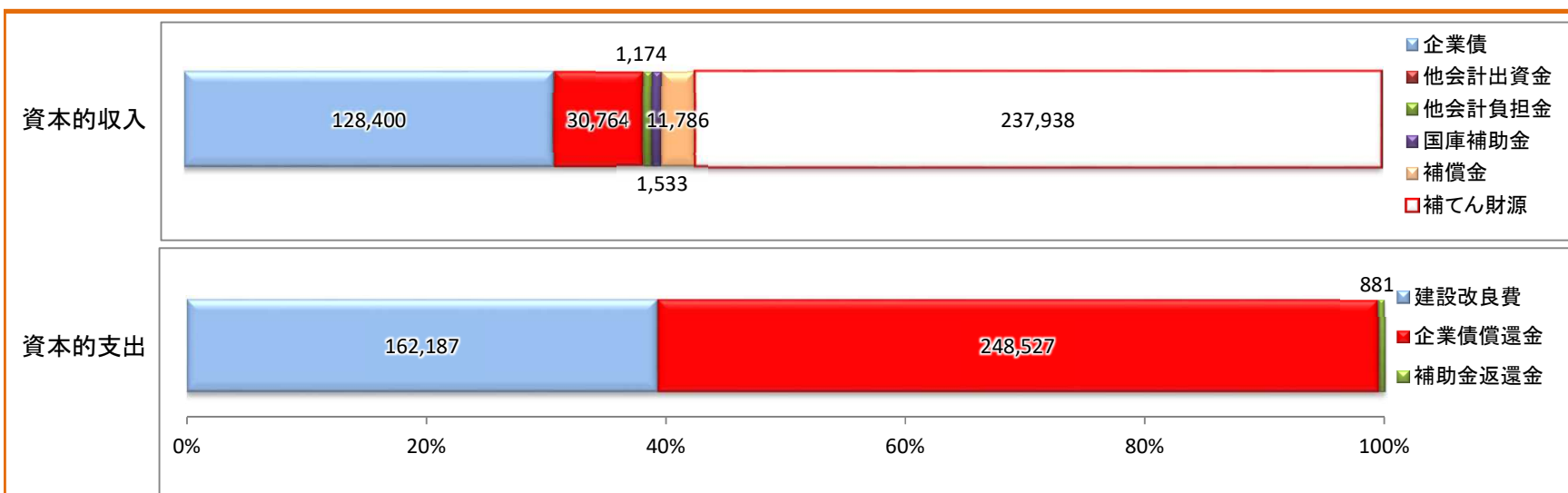
☆ 資本的収入 ☆

(単位：千円・%)

項目	内容	令和2年度			令和元年度	比較増減	増減率
		予算額	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
企業債	企業債(借金)	161,200	128,400	73.9	147,900	△ 19,500	△ 13.2
他会計出資金	一般会計からの出資金(繰入金)	30,858	30,764	17.7	33,044	△ 2,280	△ 6.9
他会計負担金	消火栓などの新設負担金	1,174	1,174	0.7	1,814	△ 640	△ 35.3
国庫補助金	国からの補助金	1,533	1,533	0.9	12,154	△ 10,621	激減
補償金	水道管移設に係る補償金	11,786	11,786	6.8	20,683	△ 8,897	△ 43.0
合計		206,551	173,657	100.0	215,595	△ 41,938	△ 19.5

☆ 資本的支出 ☆

項目	内容	令和2年度			令和元年度	比較増減	増減率
		予算額	決算額(A)	構成比	決算額(B)	A-B(C)	C/B
建設改良費	施設の整備費、資産の購入費など	176,688	162,187	39.4	215,565	△ 53,378	△ 24.8
企業債償還金	企業債(借金)の元金返済	248,536	248,527	60.4	242,748	5,779	2.4
補助金返還金	国への補助金消費税相当分返還金	882	881	0.2	0	881	皆増
合計		426,106	411,595	100.0	458,313	△ 46,718	△ 10.2



※補てん財源＝資本的収支不足額

この収支不足額については、損益勘定留保資金などの内部留保資金で補っています。

令和2年度 水道事業会計決算概要

貸借対照表とは、一定時点における会計の財政状況を示す一覧表のことで、「資産」「負債」「資本」を対照表示することによって、会計の財政状況を明らかにする財務諸表です。

資産合計と、負債資本合計が必ず一致し、表の左右バランスがとれるのでバランスシートとも呼ばれます。

(単位：千円)

☆ 資産の部 ☆

区 分	金 額
1 固定資産	
(1) 有形固定資産	
イ 土地	29,864
ロ 建物	112,423
ハ 構築物	4,161,967
ニ 機械及び装置	186,702
ホ 車両運搬具	2,964
ヘ 工具、器具及び備品	7,274
ト 建設仮勘定	304,205
有形固定資産合計	4,805,399
(2) 無形固定資産	
イ ダム使用权	482,268
ロ 電話加入権	286
ハ ソフトウェア	24,760
ニ 建設仮勘定	0
無形固定資産合計	507,314
固定資産合計	5,312,713
2 流動資産	
(1) 現金預金	322,761
(2) 未収金	11,995
(3) 貸倒引当金	△ 3,306
(4) 貯蔵品	727
(5) その他流動資産	10,680
流動資産合計	342,857

☆ 負債の部 ☆

区 分	金 額
3 固定負債	
(1) 企業債	2,733,717
(2) 引当金	90,281
固定負債合計	2,823,998
4 流動負債	
(1) 企業債	257,471
(2) 未払金	53,963
(3) 賞与引当金	3,908
(4) 法定福利費引当金	783
(5) 前受金	14
(6) その他流動負債	44,161
流動負債合計	360,300
5 繰延収益	
(1) 長期前受金	555,005
繰延収益合計	555,005
負債合計	3,739,303

☆ 資本の部 ☆

区 分	金 額
6 資本金	
(1) 自己資本金	981,468
(2) 借入資本金	0
資本金合計	981,468
7 剰余金	
(1) 資本剰余金	103,261
(2) 利益剰余金	831,538
剰余金合計	934,799
資本合計	1,916,267

資産合計

5,655,570

負債資本合計

5,655,570

令和2年度 水道事業会計決算概要

企業債とは、水道水を住民に安全に供給するための、配水管や施設の整備などの投資事業に充てる資金で、事業を行うにあたり借り入れる地方債（借金）のことです。

平成24年度に償還額が多くなっておりませんが、これは借換えによるもので、借換えの効果で利子は減少しています。

また、残高は減少傾向にあります。今後も水道水の供給を安定して行っていくためには、水道施設の改修や更新を継続的に行っていく必要があり、その財源として企業債を借りていかなければならない状況です。

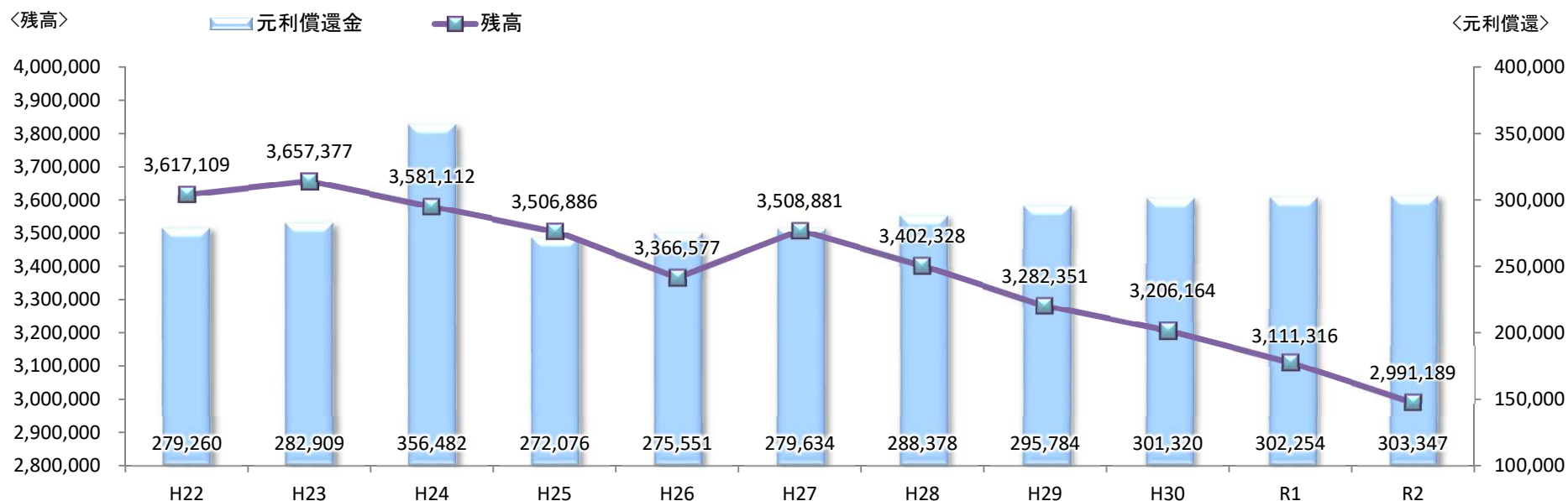
☆ 企業債償還金及び残高の推移 ☆

(単位：千円)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
元 金	178,840	183,031	258,666	180,306	188,609	197,496	210,652	223,478	235,287	242,748	257,471
利 子	100,420	99,878	97,816	91,770	86,942	82,138	77,726	72,306	66,033	59,506	45,876
元 利 償 還 金	279,260	282,909	356,482	272,076	275,551	279,634	288,378	295,784	301,320	302,254	303,347
残 高	3,617,109	3,657,377	3,581,112	3,506,886	3,366,577	3,508,881	3,402,328	3,282,351	3,206,164	3,111,316	2,991,189

企業債償還金と残高の推移

(単位：千円)



令和3年度 留萌市水道事業予算執行状況（令和3年9月30日現在）

水道事業は、市の一般会計と違い水道使用者から使用量に応じていただく「水道料金」によって経営している「ひとつの会社」のような仕組みです。

また、水道事業会計は、水道使用者の皆さまからいただいた水道料金をもとに、増毛町を流れる新信砂川の水から水道水をつくり、各家庭などの蛇口までお届けする経費をまかなう「収益的収支」と、皆さまに安定した給水が続けるために国などからの借入金や、補助金などを収入とし、浄水場や配水管などの水道施設の改良や拡張をするための経費「資本的収支」に分けられています。

令和3年度上半期の収益的収入の執行率は46.4%、収益的支出の執行率は22.0%になっております。
令和3年度下半期においても、水道事業職員一人一人がコスト削減の意識を持ちながら計画的に予算を執行していくとともに、安全でおいしい留萌の水道水を市民の皆さまにお届けしていきます。

☆収益的収入及び支出☆

（単位：千円、％）

収益的収入	予算額	執行額	執行率	収益的支出	予算額	執行額	執行率
給水収益	504,241	262,087	52.0	取水及び浄水費	59,848	13,127	21.9
その他営業収益	28,981	8,234	28.4	配水及び給水費	121,147	40,917	33.8
他会計補助金	360	0	0.0	業務費	17,543	6,307	36.0
他会計負担金	13,937	5,014	36.0	総係費	9,303	1,730	18.6
長期前受金戻入	20,911	0	0.0	職員給与費	76,282	32,907	43.1
消費税及び地方消費税還付金	22,999	0	0.0	減価償却費	188,392	0	0.0
その他収益	1,843	97	5.3	資産減耗費	4,409	0	0.0
				その他営業費用	6,329	0	0.0
				支払利息	46,888	23,760	50.7
				雑支出	1,000	0	0.0
				特別損失	5,000	0	0.0
				予備費	3,000	0	0.0
合計	593,272	275,432	46.4	合計	539,141	118,748	22.0

☆資本的収入及び支出☆

（単位：千円、％）

資本的収入	予算額	執行額	執行率	資本的支出	予算額	執行額	執行率
企業債	562,900	0	0.0	施設整備費	622,575	9,251	1.5
他会計出資金	41,928	4,333	10.3	資産購入費	363	346	95.3
他会計負担金	1,756	0	0.0	企業債償還金	257,472	127,864	49.7
国庫補助金	15,833	0	0.0	予備費	3,000	0	0.0
補償金	18,801	0	0.0				
合計	641,218	4,333	0.7	合計	883,410	137,461	15.6